

報道機関各位

市長公室危機管理担当

タイトル 風水害に備えて「マイ避難カード」「マイ・タイムライン」を
作成しましょう。

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

| | |
|----------------|---|
| 行事・事業名 | 風水害に備えて「マイ避難カード」「マイ・タイムライン」の作成について |
| 日時 | — |
| 場所・住所 | — |
| 趣旨・目的（PRしたいこと） | <p>全国各地で風水害や地震など多くの自然災害が発生しています。 災害発生リスクが高まっている時は、事前に余裕を持った行動が命を守ることに繋がります。</p> <p>出水期を迎えるにあたって、平時から避難行動に移るタイミング（逃げ時）、避難先、避難経路などを記載した「マイ避難カード」や、洪水時にとるべき防災行動計画「マイ・タイムライン」の作成を推奨しています。なお、「マイ避難カード」「マイ・タイムライン」の作成については、市ホームページで閲覧することができます。</p> <p>※添付資料・・・風水害に備えて「マイ避難カード」「マイ・タイムライン」を作成しましょう！</p> |
| 問い合わせ先 | 部課係名：市長公室危機管理担当 担当者名：廣井・上杉 電話：0791-43-6866 内線（ 2363 ） F A X：0791-43-6892 |

○添付資料 (有)・無) ○ホームページへの掲載 (有)・無) ○議会報告 (有)・無)

風水害に備えて「マイ避難カード」「マイ・タイムライン」を作成しましょう！

毎年、全国各地で風水害や地震など多くの自然災害が発生しています。

災害発生リスクが高まっている時は、事前に余裕を持った行動が命を守ることに繋がります。『マイ避難カード』『マイ・タイムライン』の作成を通じて、自分や家族の防災・減災について考えてみましょう。

●『マイ避難カード』とは

災害の危険が迫っている時に、「いつ」「どこに」「どのように」避難をするかをあらかじめ自分で確認、点検し、カードにそれらを書き記しておき、自宅内の普段から目につく場所に貼り出すなどして、いざという時の避難行動に役立てるものです。

●作成してみましょう

マイ避難カード 〈記入例〉
 ▶自宅の浸水想定 3m～5m ▶自宅の土砂災害 土砂災害警戒区域

| | 最善行動 | 次善行動 |
|-------|------------|------------------|
| いつ | 台風接近の前日まで | 警戒レベル3 高齢者等避難 |
| どこに | 親類宅へ避難（ 宅） | 指定緊急避難場所 （ ） |
| どのように | 自家用車で（ 分） | 徒歩で（ 分） |
| 誰と | 家族（ 人）で | 近所の（ さん）と |

※コピーして家族分のマイ避難カードが作成できます

▶自宅の浸水想定 _____ ▶自宅の土砂災害 _____

| | 最善行動 | 次善行動 |
|-------|------|------|
| いつ | | |
| どこに | | |
| どのように | | |
| 誰と | | |

避難情報の種類と取るべき行動

| 警戒レベル | 避難情報等 | 市民の取るべき行動 |
|-------|---------------------|---------------------|
| 5 | 緊急安全確保 赤穂市が発令 | ・命の危険 ・直ちに安全確保！ |
| 4 | 避難指示 赤穂市が発令 | ・危険な場所から 全員避難 |
| 3 | 高齢者等避難 赤穂市が発令 | ・危険な場所から 高齢者等は避難 |
| 2 | 大雨・洪水注意報等 気象庁が発表 | ・自らの避難行動 を確認 |
| 1 | 早期注意情報 気象庁が発表 | ・災害への心構えを高める |

※様式は赤穂市ホームページからダウンロードできます。

●ひょうご防災ネットアプリ上でも「マイ避難カード」が作成できます。

Android



iOS



「ひょうご防災ネット」アプリダウンロード

●『マイ・タイムライン』とは

台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

●作成してみましょう

風水害から命を守り、逃げ遅れないために、いつ、なにをすべきなのか、普段からすべき対策、大雨になる前にすべきことなどを、ハザードマップ等を活用しながら検討し、「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

マイ・タイムラインの作成方法

①自宅や周辺を確認する

洪水ハザードマップで確認しましょう。



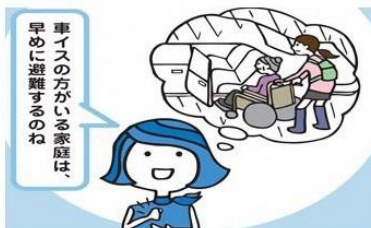
②避難先を具体的に考える

水害時に利用可能な避難所を確認しましょう。



③避難のタイミングを考える

家族構成を踏まえて考えましょう。



④家族と話し合う

マイ・タイムラインをもとに家族と話し合い、実際に歩いてみましょう。



●WEB上でも「マイ・タイムライン」が作成できます。

国土交通省関東整備局水害対策センターホームページ

(バーコード <https://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/mytimeline/timeline.html>)

●使用時の心得

災害は自然現象であるため、「マイ避難カード」「マイ・タイムライン」で想定したとおりに進行するとは限りません。

「マイ避難カード」「マイ・タイムライン」はあくまでも行動の目安として、状況により臨機応変に行動し、定期的に見直しましょう。

また、災害が起きる前に、避難所までのルートを家族で実際に歩いて確認することも大切です。そのほかにも、災害時の連絡手段を複数決めておき、近所の人と日頃から顔見知りになっておくことも立派な防災のひとつです。

●赤穂市ホームページからも確認ができます

(バーコード <http://www.city.ako.lg.jp/koushitsu/kikikanri/myhinan-card.html>)

【問合せ先】 赤穂市危機管理担当 TEL 0791-43-6866 FAX 0791-43-6892